

若手農業者たちが新しい感覚を活かして挑む牛づくり

富江町を後にして、美しい海岸沿いを市街地に向かい、吉田町にある寺脇政善さんの牛舎を訪れた。寺脇さんは、青年農業者で組織する「べべんこはーと」の代表者。「べべんこ」とは五島の方言で子牛のことである。

寺脇さんは農協勤務を経て、平成十八年に就農。現在、三十五頭の繁殖牛を飼育しており、農協時代に培った人工授精の技術を活かして、年間二十頭以上の子牛を出荷している。

牛舎の柱に目をやると、見慣れない手づくりの装置が取り付けられてあった。寺脇さんによると、連動スタンションのロックを解除する装置だという。

「連動スタンションとは、餌を与える時だけに牛を固定する器具で、牛が頭を入れると自動的にロックがかかり、頭が抜けなくなる仕組みになっています。これによって弱い牛が強い牛から餌を取られるのを防げますが、餌を



連動スタンションの
ロック解除装置。「もーいい開」

【ごとう 農業協同組合】
五島市籠淵町2450-1
TEL.0959-72-6211



「べべんこはーと」の代表を務める寺脇政善さん

食べ終わったあとはロックを解除しなければなりません。忙しい時はこれがけつこう負担になります。そこで、仲間と共同で開発したのがこの装置です。タイマーをセットしておけば自動でロックを解除することができるんです。」と寺脇さん。「もーいい開」というネーミングもユニークである。

「現在、子牛は生まれてから九カ月前後、二百六十キロ程度で出荷していますが、これからは二百七十キロで出荷することが目標。将来は繁殖牛五十頭まで規模を拡大したいですね。」

若手農業者が取り組む牛づくりに地域の期待は高まっている。

定置網漁がさかな三井楽町で出会ったアオリイカの逸品「扇白水」

翌朝、五島漁業協同組合三井楽支所を訪れた。五島の代表的なブランド魚の一つで、重さ一〜一・五キロもある大型のアオリイカ。優雅に泳ぐその姿が扇に見えることから「扇白水」と名付けられている。三井楽町では定置網漁がさかなに行われており、この時期はアオリイカのほかにイシダイ、ヒラメ、ブリなども漁獲される。

漁師の道下博文さんをお願いして船に乗せ

ていた。漁場に到着してしばらくすると、一隻の漁船が近づいてきた。この定置網漁は二隻の船で網を引き上げる。網をたぐり寄せること約三十分、海面から大量の魚が姿を現した。引き上げられた魚は種類ごとに手際よく分けられ、船底に設けられた水槽に入れられる。この日とれたアオリイカは「扇白水」として出荷するのに十分の大きさである。



手際よくたぐり寄せた網にはアオリイカ、ブリ、イシダイなどの様々な魚がかかっていた。

「これだけ立派なアオリイカは最近では珍しいです。刺身はもちろん、一夜干しや天ぷらにしてもおいしいですよ。」と道下さんは笑顔を見せる。

今年三月、三井楽支所には出荷調整のための施設「三井楽集落活魚センター」が完成。五月から本格的に稼働し、直売も実施する予定だという。



この日とれた大型のアオリイカは、「扇白水」として出荷される。



定置網漁に取り組む漁師さんたち
(右端が道下博文さん)

【五島漁業協同組合】
五島市栄町9-24 TEL.0959-74-5510

五島茶の統一銘柄づくりを目指す農事組合法人「ごとう茶生産組合」

道下さんたちに別れを告げ、港からほど近い丘陵地にある農事組合法人「ごとう茶生産組合」の茶畑を訪れた。この組合が設立されたのは平成九年。その翌年、二百アールの土地にお茶の木を植えて栽培をスタートした。「当時は養蚕産業の低迷で桑の栽培が衰退し、農地が荒廃していました。これをどうにかしなければと思っていた矢先に、ある人からお茶の栽培を進められたのです。」組合長の入江稔雄さんはこう振り返る。

しかし、五島の土地は硬く、四方を海に囲まれているため塩害も懸念される。そこで入江さんは、五島と同じような環境にある全国の産地を視察する一方、荒れた土地に自生していた力ヤを刈り取って畜産農家に提供し、その代わりに堆肥をもらって土づくりを始めた。

そして、県、国や市の支援を受けて、平成十二年度には製茶工場を建設。翌年から収穫をスタートし、有限会社グリーンティ五島を設立して一般向けの茶葉の販売を開始した。



この時期は、旨味を引き出すためにネットを張る作業を行う。



五島茶の統一銘柄づくりを目指す入江稔雄さん



春の高浜海水浴場

さわやかな春風を受けながら、日本の渚百選の一つにも選ばれている高浜海水浴場に向かった。緑深い山々に抱かれるように広がる白い砂浜、波打ち際から沖へと続く美しい青のグラデーション。まぶしいほどに輝く海は、やがて訪れる賑やかな季節を待つかのように静かに時を刻んでいた。



【有限会社グリーンティ 五島】

6 五島市吉久木町1179-2 TEL.0959-72-4426